

2022年3月29日(火)

Inabe City
いなべ市 meets

EST. 1878 BREWERY
伊勢角屋麦酒
ISEKADO

地域活性化起業人
株式会社アクアプランネット

梅林公園の梅の実を活用して、とびきりのSDGsビールに！ 伊勢角屋麦酒の社長、鈴木成宗さんがいなべ市長を訪問



三重県いなべ市を代表する名所、梅林公園。ここで生まれる大量の梅の実は、これまで十分に活用し切れてませんでした。

そこでいなべ市では、地域活性化起業人として、飲食店運営や三重テラスなどの地域プロモーション事業を行う株式会社アクアプランネット(松阪市)からの派遣職員の知見を得て、クラフトビールの地元有名ブランド「伊勢角屋麦酒」とコラボ。食品ロスをなくし、地域資源を有効活用するSDGsの目線に立って、梅林公園の梅の実を使ったオリジナル商品を開発しました。

その商品発売のタイミングに合わせ、伊勢角屋麦酒の社長、鈴木成宗さんがいなべ市長を訪問して、ブランディングに向けたPRを行います。

【日時】

4月6日(水)午後2時～

【場所】

いなべ市役所 2階 応接室

【市長出席の有無】

有

【これまでの経緯】

いなべ市のSDGsの目線で、梅林公園の梅の実を有効活用しようと、「INABE UME DANDY PROJECT」を立ち上げ、商品開発を実施。これまで市内外の有力事業者とコラボして、5種類の試作品を生み出しました。

令和4年3月20日(日)には、いなべ市役所内のナチュラル系商業施設「にぎわいの森」で、その試作品のお披露目会を開催。

伊勢角屋麦酒はそのプロジェクトのリーディング企業として今回、市長を訪問します。



【いなべ市はSDGs 未来都市】

いなべ市は2020年7月、内閣府からSDGs未来都市と東海地区では初となる自治体SDGsモデル事業に選定。

「カジュアル、オシャレ、かわいい」をキーワードにクリエイティブなSDGsの取組を進めています。

【INABE UME DANDY PROJECTとは】

いなべ市のSDGsの目線で、梅林公園の梅の実を有効活用するため立ち上がったプロジェクト。市内外の有力事業者-UME DANDY-とコラボして、カジュアルでオシャレ、かつ競争力のあるオリジナル商品を生み出そうとする取組。単に商品を生み出すだけでなく、製造者もカジュアルな主役(=DANDY)としてスポットを当て、付加価値を生み出します。

【INABE UME DANDY PROJECT参加者】

「Patisserie Cafe こんま亭」(いなべ市・洋菓子)、八舎(いなべ市・和菓子)、ふれあいの駅 うりぼう(いなべ市・農産物直売所)、伊勢角屋麦酒(酒造業)、早川酒造部(酒造業)

【今後の梅商品の展開】

伊勢角屋麦酒による「UME WHITE」と早川酒造部による「いなべ完熟梅 みぞれ梅酒」は、すでに三重テラス、近鉄百貨店四日市店で販売中。今後、市内でも販路を拡大し、定着化を図ります。

他の梅のスイーツ商品も、今後、各店舗で試行を重ね、販売をしていく予定。

【東京で期間限定で生ビール「UME WHITE」が楽しめる！】

3月に東京、新橋にオープンした伊勢角屋麦酒エキュートエディション新橋店や八重洲店、新宿店の3店舗限定で約100樽分の生ビール「UME WHITE」を販売しています。

【問合せ】 *Inabe City*

いなべ市役所 農林商工部 商工観光課
TEL 0594-86-7833